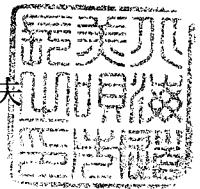


美都整第46号
平成20年10月14日

国土交通省道路局長 金井道夫様

美唄市長 桜井道夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号にて、依頼のありました標記について、
提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

- ① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

北海道美唄市

道路特定財源の一般財源化に当たっては、地方が必要とする道路の整備や維持管理に要する財源の確保を明確し、立ちおくれている高規格幹線道路の整備や安全で安心な冬期交通の確保など、地方の実情に十分配慮した道路整備が着実に推進できるような整備計画を策定する必要があると考えます。

今後の道路行政についての意見・提案

② – 1 地域の現状と抱える課題

北海道美唄市

○現状

地方自治体が道路整備を行うためには、道路特定財源のみでは不足し一般財源や起債を当てているのが現状であり、地方の道路整備には、道路特定財源が大きな役割を果たしている。

厳しい地方財政の中、冬期間の除排雪及び橋梁等道路構造物の補修など維持管理費について、多くの一般財源を投入している。

安全・安心な暮らしに関わる地方医療については、医師不足が深刻な問題となっている。

○課題

道路特定財源の一般財源化に当たって、地方が必要とする道路の整備に要する財源の確保。

維持管理費の補助制度確立。

医療機関への効率的な幹線道路ネットワークの構築。

今後の道路行政についての意見・提案

② – 2 地域の目指すべき将来像

北海道美唄市

人口減少・少子高齢化を迎える中で、都市及び物流の拠点と観光地・生産地とを効率的に幹線道路でネットワークすることは、活力ある地域経済社会が維持される。また、高次医療施設へ広域的にアクセスされ、安全・安心な暮らしになる。

さらに、計画的な幹線及び生活関連道路の維持補修と冬期における道路交通の確保は、地域生活の安定の継続につながる。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

北海道美唄市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・幹線道路ネットワークの整備 (国道12号の整備促進) (開発道路美唄富良野線の整備促進) (美浦大橋の整備促進) (道道岩見沢月形線「月形大橋」の架換)	・地域経済等に大きく寄与される	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	・冬期間の除排雪及び橋梁等道路構造物の補修	・地域生活の安定	
・計画的・効率的な維持管理や更新の推進	・幹線及び生活関連道路の維持補修	・地域生活の安定の継続	